



TREND

残暑というか、まだまだ夏ですね。
今年は例年より夏の病気が多い様です。
皮膚トラブルもかなり多いです。
何でもお悩みの際は
おの小児科をご利用下さい。

おの小兒科
院長 小野 英一 先生



Rangさんと三女
いつもお世話になっています

新しい経験に慣れていなかった事に、初めてでした。帰国の時、タイのスワンナプーム国際空港で居るわけもないのに何度か振り向いて彼らの面影を追いかけた自分が居ました。今、会えなかつた去年の夏を後悔しています。最近は体調は良いので、会いに行こうと思いましてが、長女が来年受験なんですよね。タイも、バンコクも、TOTOさんやANGさんも逃げませんので、しばらくSNSなどを頼りに交流します。

次回からは

新しいテーマでスタート!!
あなたも11月号で!

おの小児科

(代 表)

072-773-6125

伊丹市野間3丁目1-21

伊丹市野間3丁目1-21



おの小児科

検索

ホームページには
この他のコラムも掲載中♪

おの先生の プレイク タイム

～タイでのおもいで～

(全3話)



私は医師になつて3年目くらいに結婚しました。妻がタイをどう思つてゐるのかは正直分からぬけれど、それなりには楽しんでいるのではないかなどと思つています。子供が出来ると、その都度、牛後半年前後でタイに連れて行きました。まあ、飛行機での移動がきつかったです。子供の機内で泣き声がうるさいなどの記事を見ますが、それを気にして時には6時間のフライトのほとんどを立ちっぱなしであやしていましたね。子連れでのタイ旅行は私一人や妻と二人の時は違つて、やはりプールやオ干チャヤ、買い物などがメインとなり、自然とTOTOさん、RANGさんのお宅で宿泊することがなくなりました。大きなプール付きのホテルやバンコクから離れたパチャヤという場所のホテルなどを利用するようになり、私は何とか寂しがつたけれど、タイ語の分からぬ妻や子にとっては、RANGさん達の居住区はさほど心地の良い空間ではないのだだつたけれど、タイ語の分からぬ、言いたいことを言えないつて、本当に歯がゆくて、「言葉の壁」つて本当に高いです。それが、バンコク市内のホテルに宿泊し、RANGさん達に会いに行く、夕食を共にする、そんな会い方になります。親戚に会いに行く感じで、しかもいつも家には居ませんでした。TOTOさんは陸軍の整備士で忙しく、RANGさんは軍施設内でお店を任されており、帰宅も19時過ぎになつていました。いつも家に居て、出迎えてくれ

る、そんな時代はもう過ぎたのでした。それでも、お会いしたらいつも良くしてくれます。我が家には4人の子供がいますので、いつもその人数の事を言われますが、「オノ、5人目は?」と毎回聞かれます。それだけタイで4人の子供は珍しいらしいですね。結婚してからは最低1年に1回はバンコクに行きます。本当は数か月に1回とか行きたいのだけれど、中々難しいですね。そこが今後のちよっとした野望だつたり展望だつたりするのだろうけれど、それは秘密です。

私は昨年7月に体調を崩し、調子が悪いままタイに行きました。1週間の滞在で、パタヤで数泊、バンコクに戻り数泊し、泳いだり買い物をしたりタイ料理を食べたりと楽しんだと思います。そう

取材：株式会社Star Factory 06-6534-6733